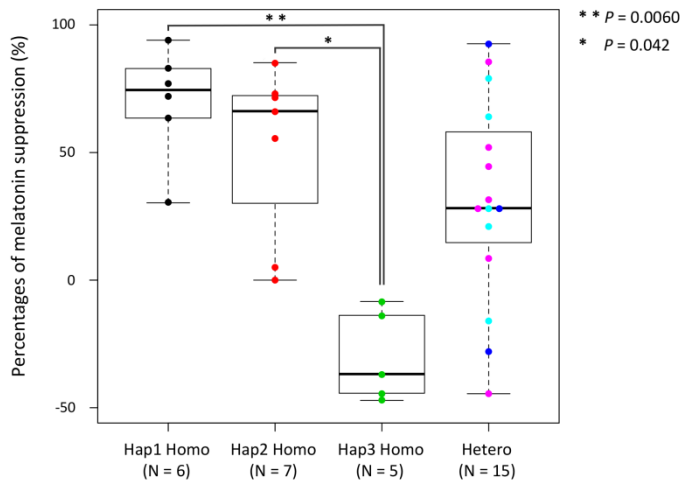
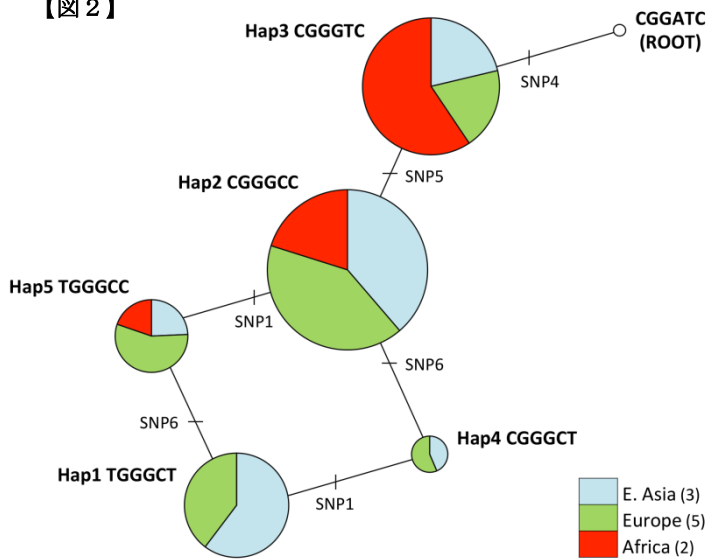


【図 1】



*PERIOD2* 遺伝子のハプロタイプ3のホモ接合体はハプロタイプ1や2のホモ接合体より光感受性が低く、これらのヘテロ接合体は1 & 2と3の中間の光感受性を示した。

【図 2】



*PERIOD2* 遺伝子のハプロタイプの系統ネットワーク：円グラフは、それぞれのハプロタイプの地理的集団における頻度を表している。ハプロタイプ3はアフリカで頻度が高く、他の霊長類の配列から祖先型ハプロタイプと考えられる。光感受性の高いハプロタイプ1や2は、アフリカでの頻度が低かった。特にハプロタイプ1はアフリカでは見つからなかった。これらのことから、光感受性の高いハプロタイプは、ヒトがアフリカの外へ拡散する以前から存在していたものの、出アフリカ後、ヨーロッパや東アジアで頻度を増した可能性が示唆された。